

中山間地域等直接支払交付金・多面的機能支払交付金の 協定・組織が小学生を対象に稲刈り体験学習を実施しました

中山間地域等直接支払交付金 大尺集落協定（大崎市鳴子温泉）

令和4年10月5日、大崎市立川渡（かわたび）小学校の5年生が稲刈りを体験しました。

川渡小学校では平成22年から中山間直接支払交付金の集落協定である「大尺（だいしゃく）集落協定」と連携して春に田植え体験学習、秋に稲刈り体験学習を実施しています。

児童は農家の方から教わりながら手刈りを体験した後、コンバインでの刈り取りを見学し、昔と現代の作業量の違いを実感できた様子でした。

稲刈り後には生き物調査を実施し、ドジョウやカエルを観察しました。

今回刈り取った稲はもち米で、もちに加工され小学校や地域の福祉施設へ贈呈される予定です。



中山間地域等直接支払交付金とは、中山間地等の農業生産条件の不利を補正し、地域の農業生産活動を維持するための活動を支援する制度です。

多面的機能支払交付金 石母田ふる里保全会（加美町宮崎）

令和4年10月14日、加美町立宮崎小学校の6年生が稲刈りを体験しました。

この体験学習は、多面的機能支払交付金の活動組織である「NPO法人石母田ふる里保全会」が、加美町立宮崎小学校と連携して平成19年から毎年開催しているものです。

稲刈りの前には、活動組織の方から農村の文化儀礼や水田の生き物について講義がありました。

その後、藁打ち、手刈りを体験しました。

最後に、原始時代の稲刈りの体験として黒曜石を使った穂首刈りを行いました。黒曜石の切れ味のよさに驚く声も上がっていました。

今回収穫された稲は精米後、小学校へ贈呈される予定です。



多面的機能支払交付金とは、農村の多面的機能を支える共同活動や地域資源（農地、水路、農道等）の質的向上を図る共同活動を支援する制度です。

高城地区でエゴマの収穫が行われました



令和4年10月中旬、色麻町の農地整備事業「高城地区」（工期：H22～）でエゴマの収穫が行われました。エゴマは色麻町で生産が盛んなシソ科の作物です。色麻町ではエゴマは「じゅうねん」とも呼ばれて昔から親しまれ、煎ってすりつぶした実をもちに混ぜたり、油を抽出したりして食されてきました。

町内では20ha程の農地で作付けが行われています。農地整備事業「高城地区」では今年度は約0.7haのほ場で作付けされました。

生産工程は、5月下旬頃に種を蒔き、6月～7月に定植し、9月頃花を咲かせ、10月中旬に収穫され、乾燥を経て11月に出荷されます。

収穫中は辺り一面にシソの香りに近い爽やかな香りが広がっていました。

今年の出来は例年よりも良いのではと生産者の方は話していました。

高城地区を含め、町内で収穫されたエゴマは食用油やドレッシング等に加工され流通しています。



中卒小学校で田んぼダム出前講座が開催されました

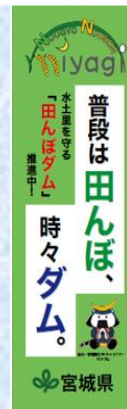
令和4年11月15日、美里町立中卒小学校の5年生を対象に県農政部農村振興課主催の田んぼダム出前講座が開催されました。

宮城県では、近年多発する豪雨災害への対策として、水田の持つ雨水貯留能力を最大限活用し洪水被害を緩和する「田んぼダム」の取組みを推進しており、「田んぼダム」の効果や適地の検証を行いながら、全県への普及・拡大に取り組んでいます。

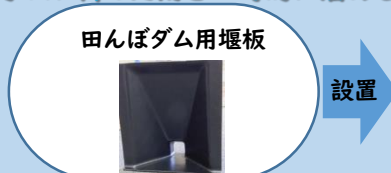
出前講座では、田んぼダムの役割についての講義と田んぼダムの効果を目で見て学ぶための模型を用いた水理実験が行われました。

講義の後には、美里町の職員から実際に田んぼに設置する田んぼダム用の堰板が児童一人一人に配布され、堰板への給付けを行い、田んぼの周辺の生き物の絵や水害による被害軽減へのメッセージなどを思い思いに表現してもらいました。

給付けした堰板は今後、農家へ配られて実際に田んぼに設置される予定です。



田んぼダムとは、田んぼの落水口（排水口）に小さい穴の空いた調整板などを設置して、大雨時に田んぼからの排水を通常よりもゆっくりにすることで、水田に降った雨を一時的に溜める取組みです。

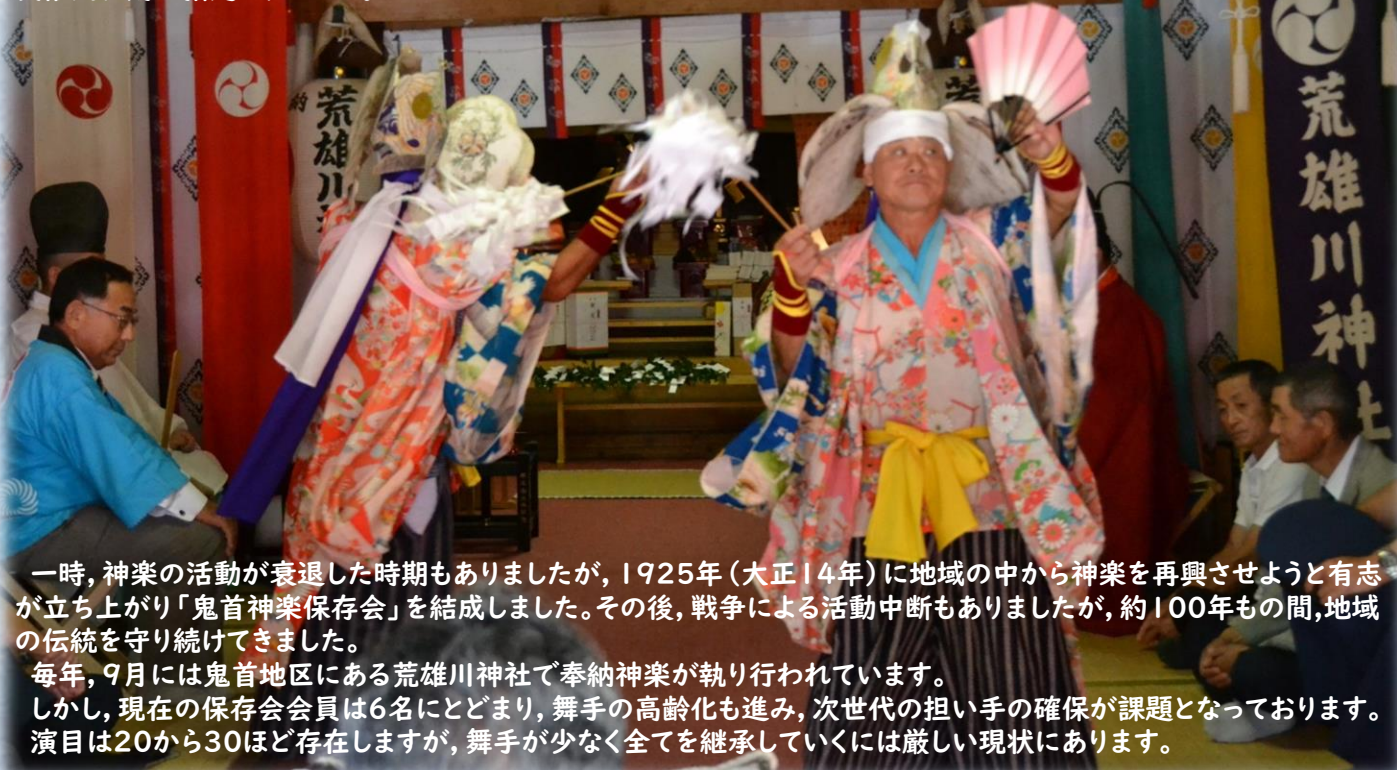


鬼首神楽の保存活動を行っています

宮城県では高齢化や人口減少が著しい農山漁村地域において、集落機能の維持・向上を図るため、地域の課題把握や解決方法を検討する地域住民の話し合いや地域資源を活かした活動をサポートし、地域を担う人材の育成や地域外の多様な人材が関われる仕組みづくりを行うことで、持続可能な農山村地域の体制づくりを支援しています。

大崎管内では、大崎市鳴子温泉鬼首地区の伝統芸能「鬼首神楽」の継承に向けた体制づくりに取り組んでいます。鬼首神楽の起源は不明ですが、岩手県の南部神楽の流れを汲んでいるとされ、江戸時代後期頃から踊り継がれて

ます。舞手自らが歌詞を歌い上げるのが特徴で、住民からも親しみをもたれてきました。平成28年度には大崎市指定無形民俗文化財に指定されました。



一時、神楽の活動が衰退した時期もありましたが、1925年(大正14年)に地域の中から神楽を再興させようと有志が立ち上がり「鬼首神楽保存会」を結成しました。その後、戦争による活動中断もありましたが、約100年もの間、地域の伝統を守り続けてきました。

毎年、9月には鬼首地区にある荒雄川神社で奉納神楽が執り行われています。

しかし、現在の保存会会員は6名にとどまり、舞手の高齢化も進み、次世代の担い手の確保が課題となっております。演目は20から30ほど存在しますが、舞手が少なく全てを継承していくには厳しい現状にあります。

「鬼首神楽」継承に向けた取組み

鬼首神楽保存会では神楽の伝承への取組みをサポートする人材の確保や舞手の確保のため、令和元年度から令和4年度にかけて保存会のメンバーや地域住民を集めてワークショップを開催し、定期的に鬼首神楽の将来を考える話し合いの場を設けてきました。その中で、「後継者不足」や「PR不足」という課題が挙げられたため、カレンダーやパンフレットを作成し、地域住民を中心に神楽の魅力を発信しました。

また、令和3年度には伝統芸能発表会を開催し、約100人もの観衆の前で演舞を行いました。

現時点では、まだ、新たな会員の加入には至ってありませんが、演舞の際に着用する衣装の作成や演舞の鉦(かね)の奏者、神楽の映像撮影などを通して神楽を支えてくれる「サポーター」は増加しています。

今後も保存会では、結成100年を記念するイベントの開催に向けてホームページの開設など、神楽を広める活動に力を入れていく予定です。

会員募集中

鬼首神楽保存会ではともに活動する会員を募集しています。地区内外を問わず大歓迎です。また、公演情報等ご興味のある方は下記へご連絡ください。

連絡先 鬼首神楽保存会
TEL 0229-86-2058 (鬼首山学校)
MAIL onikoube.kagura@gmail.com

小牛田農林高等学校で農業農村整備事業学習会を開催しました

令和4年12月8日、美里町にある宮城県小牛田農林高等学校で農業農村整備事業学習会を開催しました。この学習会は農業技術科農業土木コースの生徒を対象に、農業農村整備への理解を深め、学校での学習や今後の進路選択へ役立ててもらうため、平成18年度から毎年開催しているものです。今年度は農業土木コースの1年生35名を対象にしており、6月末に実施した現地見学会形式の学習会に続き、今回は、講義・ワークショップ形式での学習会を実施しました。

講義

「ほ場整備事業について」、「北部地方振興事務所農業農村整備部の概要」、「世界農業遺産「大崎耕土」について」の3つの講義を行いました。



ワークショップ

「農村の魅力を守っていくためにはどうしたらよいか」など、グループ毎に事前に選択したテーマについて話し合いました。開始直後は、なかなか意見が出にくい様子でしたが、時間が経過すると徐々に活発な議論が行われていました。最後に、グループで話し合った内容をまとめ、発表してもらいました。



今回の学習会で、普段の授業とは異なる形式・視点から農業農村について考えることで、今後の学習や進路を考える上での参考となれば幸いです。

出来川左岸上流地区で地盤改良工の現場見学会を行いました

令和4年11月17日に涌谷町の農地整備事業「出来川左岸上流地区」(工期:H30~)で部内の若手職員を対象に地盤改良工の現場見学会を行いました。

工法紹介

深層混合処理工法 ▶ GIコラム工法

農業農村整備事業では、大規模な構造物を建設することがあり、軟弱地盤の対策として地盤改良工を行う事例が多くあります。

本地区ではポンプ設備の吸水槽の建設のため地盤改良工を実施しています。

今回は地盤改良工の中でも深層混合処理工法のGIコラム工法を採用しました。この工法はセメントミルク等の改良材を地盤中に注入し改良材と軟弱土を地盤中で攪拌混合し、科学結合を利用して強固な地盤を形成する工法です。

この工法は、施工機械が比較的小さく、振動・騒音も抑えられることから、建築基礎として広く普及しています。



宮城県北部地方振興事務所農業農村整備部

〒989-6117 宮城県大崎市古川旭四丁目1番1号(宮城県大崎合同庁舎4階)

TEL 0229(91)0701(代表)

FAX 0229(23)5014

ホームページ <<https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/nh-sgsin-ns/index.html>>

大崎地域観光PR Facebook「アイラブオオサキ」<<https://www.facebook.com/loveosaki>>

編集:北部PRWG



北部NNHP



アイラブオオサキ